

2009 年 8 月の東北地方の天候

【 8 月の特徴 】

○寡照

○低温

（１）2009 年 8 月の概況

月を通じて太平洋高気圧の本州付近への張り出しが弱かったため、東北地方は気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。月の中頃から天気は数日の周期で変わり、晴れる日もあったが雲が広がりやすく、月間日照時間は少なかった。また、気温は月の前半は冷たく湿った東風の影響で東北太平洋側を中心に低く、月の後半は寒気の影響で低くなった。10 日は台風第 9 号周辺の湿った空気が流れ込んだ影響で東北南部を中心に大雨となったところがあり、31 日は台風第 11 号の影響で東北太平洋側を中心に大雨となったところがあった。

月平均気温は東北地方で低い。月降水量は東北地方で平年並。月間日照時間は東北地方で少ない。

（２）各旬の天候経過

上旬：気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。また、冷たく湿った東風の影響で東北太平洋側を中心に気温が低かった。5 日は上空に寒気を伴った気圧の谷の影響で大気の状態が不安定となり、局地的に雷を伴った非常に激しい雨が降り、岩手県、福島県で浸水害などが発生した。10 日は台風第 9 号が日本の南から東海道沖を東進し、台風周辺の湿った空気が流れ込んだ影響で東北南部を中心に大雨となったところがあり、福島県で浸水害や山がけ崩れ害が発生した。

平均気温は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で低い。降水量は東北北部で平年並、東北南部で多い。日照時間は東北北部で少なく、東北南部でかなり少ない。

中旬：期間のはじめと終わりは、気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かったが、期間の中頃は、大陸から進んできた高気圧におおわれ晴れの日が続いた。13 日は低気圧が日本海を北東進した影響で、東北北部で大雨となったところがあった。

平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北北部で平年並、東北南部でかなり少ない。日照時間は東北北部で少なく、東北南部で平年並。

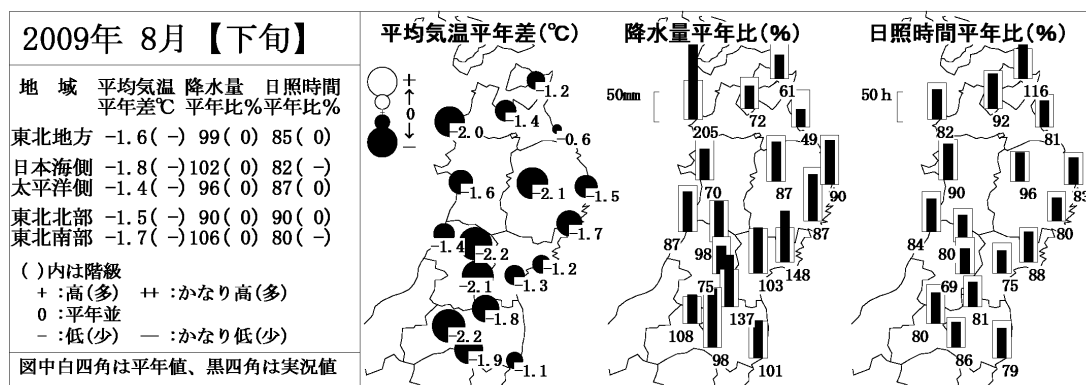
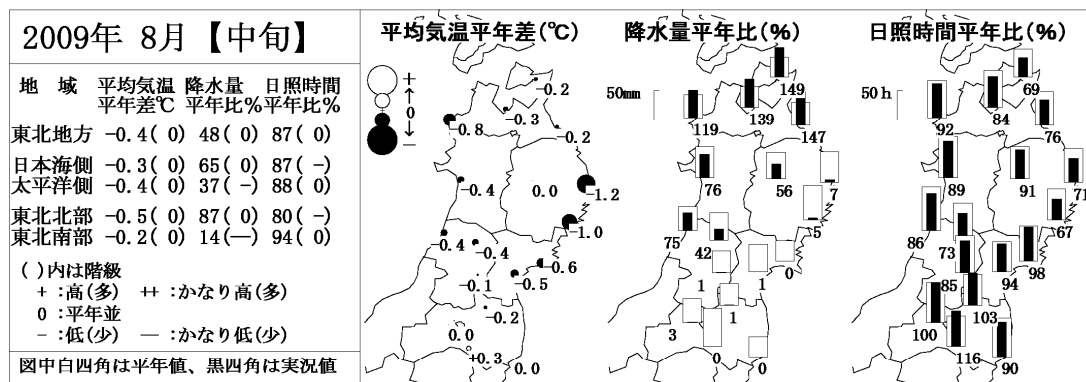
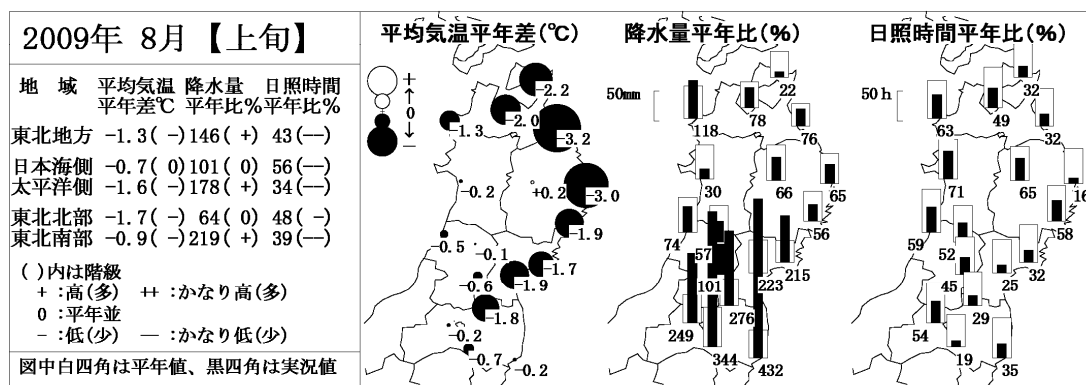
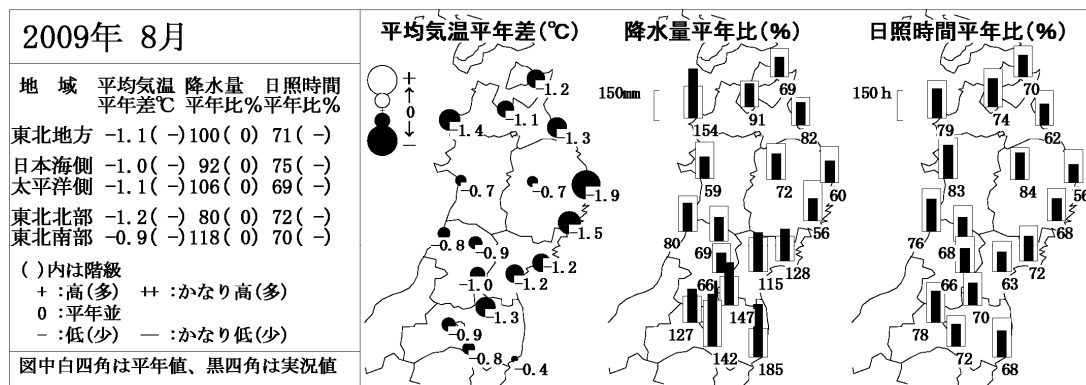
下旬：期間のはじめと終わりは、低気圧や前線の影響で曇りや雨となったが、期間の中頃は、移動性高気圧におおわれ晴れた。また、寒気の影響で低温となった。28 日から 29 日にかけては低気圧が日本海を北東進した影響で、東北日本海側の北部で大雨となったところがあった。31 日から（9 月）1 日にかけて台風第 11 号が関東の東海上から三陸沖を北上した影響で、31 日は東北太平洋側を中心に大雨となったところがあった。

平均気温は東北地方で低い。降水量は東北地方で平年並。日照時間は東北北部で平年並、東北南部で少ない。

（注）気候統計値は、東北地方にある 17 地点の气象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。
細分地域については 2 ページ目脚注を参照して下さい。
平年値の統計期間は 1971-2000 年です。階級区分については、3 ページ目脚注 2 を参照して下さい。

本件に関する問い合わせ先：仙台管区气象台技術部気候・調査課統計係（電話：022-297-8110）

(3) 2009年8月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



平年値の統計期間は1971～2000年。

(注) 細分地域

東北日本海側：青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津

東北太平洋側：青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

東北北部：青森県、秋田県、岩手県

東北南部：宮城県、山形県、福島県

(4) 2009 年 8 月の月気候表

地 点 名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
青 森	21.9	(-1.1)	—	118.0	(91)	○	14	142.1	(74)	—
深 浦	21.7	(-1.4)	—	243.0	(154)	+	8	146.7	(79)	—
む つ	20.5	(-1.2)	—	97.5	(69)	○	6	107.2	(70)	—
八 戸	21.0	(-1.3)	—	114.5	(82)	○	8	106.8	(62)	—
秋 田	23.8	(-0.7)	—	107.5	(59)	—	8	167.3	(83)	—
盛 岡	22.5	(-0.7)	○	128.5	(72)	—	9	132.7	(84)	—
大 船 渡	21.5	(-1.5)	—	110.5	(56)	○	9	109.6	(68)	—
宮 古	20.3	(-1.9)	—	109.0	(60)	○	9	91.8	(56)	—*
仙 台	22.9	(-1.2)	—	199.5	(115)	○	10	98.1	(63)	—
石 巻	22.3	(-1.2)	—	163.0	(128)	+	8	127.7	(72)	—
山 形	23.6	(-1.0)	—	97.5	(66)	○	9	122.7	(66)	—
新 庄	23.0	(-0.9)	—	120.5	(69)	○	15	120.5	(68)	—
酒 田	24.1	(-0.8)	—	141.0	(80)	○	11	161.3	(76)	—
福 島	23.9	(-1.3)	—	211.5	(147)	+	8	111.0	(70)	—
若 松	23.9	(-0.9)	—	167.0	(127)	+	10	155.5	(78)	—
白 河	22.5	(-0.8)	—	324.5	(142)	+	9	111.3	(72)	—
小 名 浜	23.5	(-0.4)	—	262.5	(185)	+	8	131.2	(68)	—

(注) 1. 平年値は 1971～2000 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1971～2000 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めた。

また、値が 1971～2000 年の観測値の上位または下位 10%に相当する場合には階級の「+」に * を付加した。この場合には

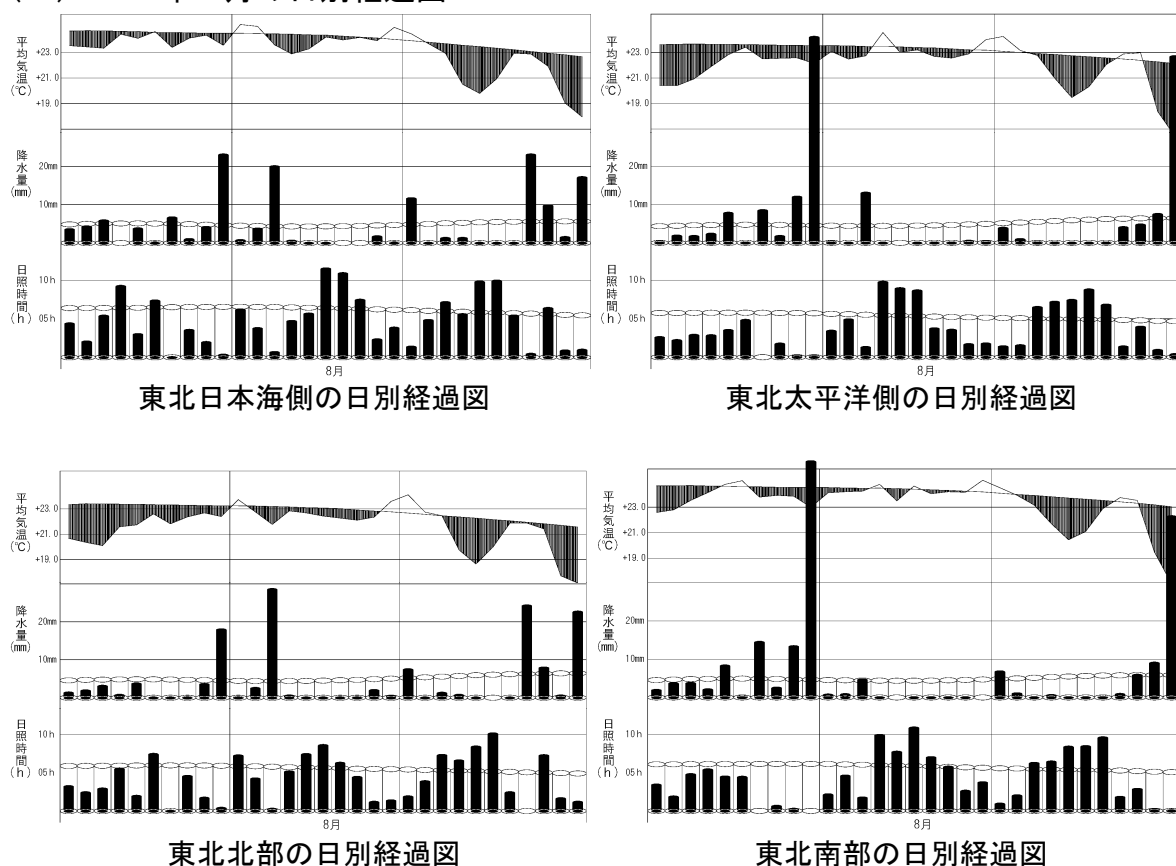
かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが]付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

(5) 2009 年 8 月の日別経過図



気象官署の日別観測値と日別平年値の地域平均（気温：実線と点線、降水量・日照時間：黒い円柱と白抜き円柱）

(6) 2009 年 8 月の極値・順位の更新

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

3 位以内はなし

月平均気温低い方からの順位更新

3 位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

3 位以内はなし

月降水量少ない方からの順位更新

3 位以内はなし

月間日照時間多い方からの順位更新

3 位以内はなし

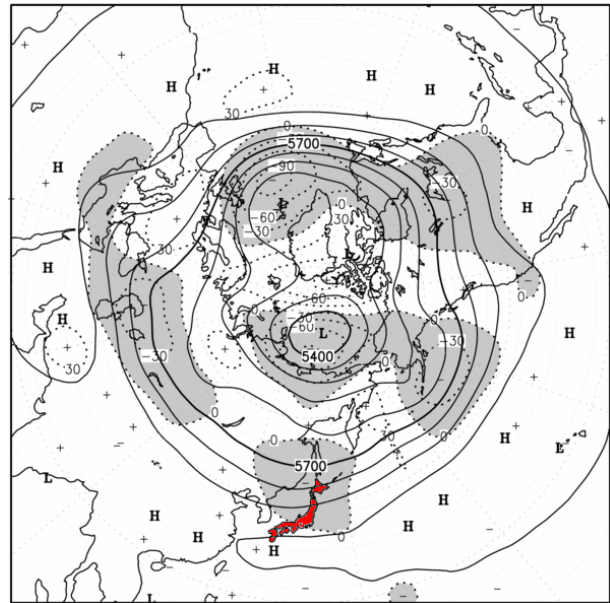
月間日照時間少ない方からの順位更新

3 位以内はなし

(注) 平年値とは 1971～2000 年の 30 年間の値を平均したものである。

(7) 2009 年 8 月の循環場の特徴

500hPa 高度の月平均では、北日本から東日本にかけては負偏差で、太平洋高気圧の本州付近への張り出しが弱く、東北地方は寒気や気圧の谷の影響を受けやすかったことに対応している。



2009 年 8 月の平均 500hPa 高度

実線は等高線：60m 毎、点線は偏差：30m 毎

陰影部は負偏差（寒気に対応）